00	09	03	002	永年保存	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議長 副議長 事務局長 次長 主査 主査 担当								文書取扱主任

第 15 回 市立病院建替計画等調査特別委員会 会議録

開催年月日	平成 20 年 6 月 24 日 (火曜日)	開会 : 18 時 17 分	閉会 : 18 時 45 分
開催場所	第一委員会室		
出席委員	井上、山木、渡辺、酒井、本間、山口、荒木、堀、田村	事務局	中嶋事務局長
	議長、委員外議員～窪之内、水口、山腰、関藤、清水、堀田		田湯次長
欠席委員			寺嶋主査
説明員	別紙のとおり		
議件	別紙のとおり		
議 事 の 概 要	1 調査事項について		
	次の事項について、所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。		
	(1) 入札の公告について		
	2 その他		
	なし		
	3 次回委員会の日程について		
	正副委員長に一任することとした。		
	上記記載のとおり相違ない。 市立病院建替計画等調査特別委員長 井上正雄 ㊞		

平成20年6月23日

滝川市議会議長 中 田 翼 様

滝川市長 田 村 弘

市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席について

平成20年6月18日付け滝議第50号で通知のありました市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いいたします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いいたします。

記

滝川市長の委任を受けた者

会計管理者兼理事	飯 沼 清 孝
市立病院事務部長	東 照 明
市立病院事務部事務課長	鈴 木 靖 夫
市立病院事務部事務課改築推進室長	菊 井 弘 志
市立病院事務部事務課改築推進室主幹	田 中 武 雄
市立病院事務部事務課改築推進室副主幹	配 野 英 夫
市立病院事務部事務課改築推進室主任主事	佐 藤 智 人
市立病院事務部事務課改築推進室主任技師	横 田 和 典

(総務部総務課総務グループ)

第15回 市立病院建替計画等調査特別委員会

H20. 6. 24(火) 本会議終了後
第一委員会室

○開 会

○委員長挨拶(委員動静)

1. 調査事項について

(1) 入札の公告について

(資料)

2. その他

3. 次回委員会の日程について

○閉 会

第15回 市立病院建替計画等調査特別委員会会議録

H20. 6. 24 (火) 本会議終了後
第一委員会室

開 会 18:17

委員動静報告

委員 長 全員出席。議長出席。委員外議員～窪之内、水口、山腰、関藤、清水、堀田。
プレス空知の傍聴を許可する。

1 調査事項について

委員 長 (1)について説明願う。

(1)入札の公告について

東 部 長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員 長 説明が終わった。質疑はあるか。

荒 木 7月から鉄筋・鉄骨の値上げということで、その点に関して6月30日の執行ということとは理解する。今、開発局の関係でこの先業者が指名停止になるかもしれないような状況で、ある特定業者が入札で落とすということが、結果として市の入札の執行の繰り上げと結びつけられ、適正だったのかどうかということが言われかねないと思う。それでなくても滝川市の信頼が試されているときにそういうことについて、何か考えがあれば伺いたい。

東 部 長 開発局の問題については農業土木から始まってどう広がっていくかについては正直危惧している。ただ、この影響が本当に広がっていくことになると、道内のほとんどのところにいろんな影響を及ぼす可能性が高い。開発局というのは道内で1番多く公共工事を発注しているところであり、さまざまな部分での影響を考えるとそういう可能性は大きいと考えている。今回の繰り上げについては、あくまでも値上げ前にすることによって工事費、病院の負担も含めてプラスになるという判断だが、例えば結果的に何らかの形が出たということになると、この工事の発注そのものが大幅におくれ、場合によっては年内の部分はどうなるのか、あるいはせつかく補助決定いただけるものがどうなるのかなど計り知れない影響も考えられる。今この部分について、可能性ということでは、可能性という事で言われるとそういう可能性はあると言わざるを得ないと考えている。今回の部分については告示の部分や当方の条件の中で、建築から空調、衛生までについて、それぞれ入札参加資格の審査の結果、参加資格がないところはどこもなかったのので、審査の部分、あるいは異議申し立ての部分として必要な期間を見込んでいたが、これらの期間も不要になったことから、それぞれの入札執行に必要な日数は確保していることも含めて30日に執行したいということである。

委員 長 他に質疑はあるか。

田 村 補助決定の期間だが、砂川の場合も延期したので同じケースと思う。砂川は延期してどうなっているのか。補助がなくなっているのか。

東 部 長 補助金のルールとしては工事契約前に補助決定をいただしておくのが一つのルールである。そういう意味で先ほど言ったのは27日に補助決定がいただけるという確認をしたということである。補助金については、多分それぞれ20年度の国の予算の補助ということなので、それらの部分が砂川の病院も間に合えば、補助として間に合うことになると思う。

田 村 入札を早くしなとこれを取り消されるということを言われたので確認した。砂川が2カ月くらい延びているが、滝川についても慌てなくても補助決定は20年度で押さえられるという理解でよいか。(はい)

- 委員長 他に質疑はあるか。
- 清水委員外議員 ① 既に国土交通省の関係で4社が指名停止になっている。どこも会社からの逮捕者はいない。家宅捜索を受けてとの新聞報道があって何日か後に指名停止になっている。この中に新聞報道された会社があるのかどうか伺う。
- 東部長 ② 鉄筋・鉄骨の値上げについては、トン当たり幾らとか予想が出ていると思うが、%と金額、建築工事総体に占めるどれくらいの値上げになると見ているのかを伺う。
- 清水委員外議員 ① 逮捕者が出たというのは新聞報道にあるとおりである。今回この建築工事の構成員の中で新聞報道で名前が出ているところについてだが、私が承知しているところでは家宅捜索というところが2社あると思っているが、あくまでも家宅捜索ということなので、今の時点では指名停止云々等の要件には該当しないことになる。
- 東部長 ② 7月からの値上げの部分については文書等が出ており、私も拝見しているが、その以前が幾らだったかについては掌握していないので、何%値上げということについては承知していない。
- 清水委員外議員 契約の中には資材高騰の影響について考慮して入札契約金額にプラスできるという条項がある。それが何のためにあるのかというと、そういうときのためにあるわけで、入札予定日の前に価格が上がるという情報を得たから入札を早めるという例は聞いたことがない。そういった実例はあるのか。鉄筋・鉄骨が全体で10億円、20億円上がるというなら話は別だが、見込みもわからないのに早めるのはどうか。
- 東部長 特に鉄骨関係は、昨年、ことしに入ってからトン8万円くらいが12万円くらいということで、5割上がっていると新聞などでも言われている。今回の値上げ通告について率としては把握していないが、新聞等の情報を見ていくとまだ値上げ基調ということが言われており、その中での値上げ通告だったということで考えている。契約書の中では物価資材の高騰による部分、それから単品スライドというのが条項にある。物価の部分についてはオイルショックのころに異常に物価が高騰したことの反映かと思うが、全体的な工事費が値上がりした場合は1,000分の15を考慮するということである。一方単品スライドというのは、国は今回初めて適用しようと考えているようだが、滝川市も国と同じ標準約款によってやっているのだから、その中に単品スライド条項があり、特定の資材が著しく上昇した場合、この著しくとか上昇幅というのはこれから国が基準をいろいろ示してくると思うが、今回言われているのは鉄骨関係、重油関係にこれを適用するということである。したがって契約した時点から実質的に上がって負担がふえたものについて、1%を超える分について発注側が負担することになる。ただ、単品スライドの中では、12カ月を超える場合については1%の施工業者の負担も撤回というか、すべて施工業者という条項も書いてあるので、ここでもし資材が高騰したとすれば病院側の負担が実質的にふえてくることが考えられるので、今回値上げ前に契約してそれらの資材調達の確保ができれば病院としても負担の軽減が図れると考えている。
- 委員長 他に質疑はあるか。
- 窪之内委員外議員 6月30日に執行で値上げ前に資材調達ができるということがよくわからない。7月から上げるとなれば6月30日までしかないわけで、執行したとたんを受けた会社は時間的余裕があるので可能ということと理解してよいか。
- 東部長 今回繰り上げるに当たって私どもで何点か疑問に思い、JVに確認させてもら

った。繰り上げることによって応札できるのかどうか、つまり積算する期間的なものが十分あるのかどうかということだが、私のほうでは砂川が公告した条件とは少し違い、設計上の使用量等についてもすべて業者に資料提供していることで、これらの部分で十分可能とのことで、話を聞いたところはどこも今週中には終わる予定だったとのことである。また、入札の執行については9時30分を予定しているので、入札が決定すると公営企業の場合は議会の承認が必要ないので即契約でき、業者としてはすぐに発注、確保ができる。その時点で発注し、受注した価格ということでいくようなので、6月中に発注したものについては、値上げ前の価格、旧価格での確保ができるということである。

委員 長
堀

他に質疑はあるか。

民間では、よりよいものをより安くがスローガンである。公務員である東部長がこの病院に対していかにコストを下げながらやろうかという努力の表れと評価する。

委員 長
清水委員外議員

他に質疑はあるか。

① 家宅捜索を受けた企業が荒木委員が言われたように入札直後に指名停止、あるいは逮捕者が出るというときに、特別委員会で議員からこういったことが指摘されながら、それを知りながら入札日を早めた。これは間違いなく厳しく世論から指弾を受けると思うが、これについての考えを伺う。

② 何で鉄筋・鉄骨の値上げ幅がわからないのか。日経新聞や日刊工業新聞を読んでいけばすぐわかる話である。7月から石油を幾ら上げるのかといったことは1円単位でわかっている。それも示さずに強硬しようというのは非常に問題と思うがいかがか。押さえていないのか、押さえていても話せないのか。

本 間
委員 長
本 間

議事進行。

発言を許可する。

委員外議員の発言を許すのは当然かもしれないが、委員外議員というのは申し込むルールがあるのでではないか。それについてどのように考えるか。

委員 長
東 部 長

委員外議員として許可した。これが最後の質疑か。(はい) 端的に答弁願う。

② 値上げの通告について率がわからないと言ったのは、今回それぞれ業者に来ている通告には、7月から大幅な値上げが予想されるということで、実際に率としてはどれだけかわからない。ただ、大幅な値上げが予想されると書かれていることでかなりの金額が上がるだろうということである。

① 例えば7月18日に予定どおり入札を行ったとしてもその間に指名停止処分の条項に該当しなければそのとおりに執行するわけで、それについてはあくまでもその時点でとなる。極端なことを言えば、30日までの間に逮捕云々という部分で指名停止の条項に該当するとなればできない話なので、それは少し次元が違う話と思う。今回は実質的な負担をいかに回避するのかという部分で6月に繰り上げたいということである。

委員 長

他に質疑はあるか。(なし) (1)については報告済みとする。

2 その他

委員 長

事務局からあるか。(なし) 委員から何かあるか。(なし)

3 次回委員会の日程について

委員 長

正副委員長に一任いただけるか。(よし) 以上をもって第15回市立病院建替計画等調査特別委員会を閉会する。

閉 会 18:45